

## 人を対象とする医学系研究に関する情報公開

福島県立医科大学救急医療学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の人を対象とする医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成29年7月 福島県立医科大学 救急医療学講座 講座主任 伊関憲

### 【研究課題名】

東日本大震災後の双葉地域のドクターヘリ要請内容の変遷調査

### 【研究期間】

平成29年7月～令和4年7月

### 【研究の意義・目的】

2011年3月の震災以降、双葉地域の避難指示、原子力発電所での廃炉作業や原発作業員の増加など、人口構造、産業構造が著しく変化した。それに伴い、この地域における救急要請の内容も変化していることが予想される。今後復興作業に伴い、避難指示の解除が進むことによって人口構造が再度変化をきたし、医療需要の増加も予想される。本研究では、重症病態で要請されるドクターヘリのデータをもとに要請内容を解析することで、同地域における疾病構造の特徴および、震災前からの変遷、他エリアとの相違を明らかにし、今後の復興に伴い必要な医療資源についての提言を行うことを目的とする。

### 【研究の対象となる方】

2011年3月11日～2017年3月31日までの期間に、双葉消防管轄管内にて救急要請されドクターヘリが出動した症例

### 【研究の方法】

#### 出動記録の検索

ドクターヘリ通信指令室にて管理している出動記録から、平成23年3月11日～平成29年3月31日の期間内における双葉消防管轄管内のドクターヘリ要請記録を抽出する。

#### 電子カルテ ID の抽出

記録内に記載してある電子カルテ ID ナンバーを収集する。

#### 電子カルテでの情報収集

以下の情報を収集する。

- ・ 要請日時
- ・ 要請内容（傷病内容）
- ・ 既往歴
- ・ 居住地
- ・ 労災の有無
- ・ 東日本大震災との関連性（復興業務従事の有無）
- ・ 施行した処置内容
- ・ 搬送先病院

・家族の有無 居住先

#### 情報の解析

得られた情報から震災を契機に特徴的となった、傾向、現象を統計学的に解析し、震災による同地域のドクターヘリ要請事案の変遷を明らかにする。

#### 【研究組織】

福島県立医科大学救急医療学講座 主任教授 伊関 憲  
福島県立医科大学救急医療学講座 助手 反町光太郎  
福島県立医科大学放射線災害医療学講座 主任教授 長谷川 有史  
福島県立医科大学放射線健康管理学講座 主任教授 坪倉 正治  
福島県立医科大学疫学講座 主任教授 大平 哲也  
福島県立医科大学地域救急医療支援講座 教授 小野寺 誠  
福島県立医科大学地域救急医療支援講座 助手 上野 智史  
福島県立医科大学地域救急医療支援講座 助手 菅谷 一樹  
福島県立医科大学地域救急医療支援講座 助手 武藤 憲哉

#### 【他の機関等への試料等の提供について】

他機関等への試料の提供はない。

#### 【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1  
公立大学法人福島県立医科大学救急医療学講座 担当 反町光太郎  
電話:024-547-1581 FAX: 024-547-3399  
E-mail:qq99@fmu.ac.jp

#### 【試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先】

試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1  
公立大学法人福島県立医科大学救急医療学講座 担当 反町光太郎  
電話:024-547-1581 FAX: 024-547-3399  
E-mail:qq99@fmu.ac.jp